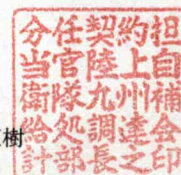


公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊九州補給処
調達会計部長 園田 直樹



以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号		
6SNE1SA00480		6SPT1A10002 0001						
品名 または 件名								
屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務								
部品番号 または 規格								
仕様書のとおり								
使 用 器 材 名								
数 量	単位	銘 柄		使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指定	検査	包装
1.00	ST							
納地または工事場所				引 渡 場 所				
鳥栖燃料支処				鳥栖分屯地				
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期				
鳥栖分屯地				令和9年3月31日 (水)				

2 競争参加資格

次のいずれかであること

全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処 調達会計部契約課

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：実施しない。

入札日時場所：令和8年7月7日 (火) 9時30分 九州補給処総務部管理課糧食班幹部食堂

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札参加資格者

ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結の為に必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

ウ 「資格審査結果通知書 (全省庁統一資格)」は令和7・8・9年度を保有し、競争参加可能地域が九州・沖縄の参加資格を有するものであること。

エ 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

オ 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

カ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は、製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。

キ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する旨指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。

(2) 入札の方法

ア 同価の場合は抽選により決定する。予定価格に達しなかった場合は、再度入札を実施する。また、郵便による入札参加者が含まれる場合においては令和8年7月13日 (月) 09時30分に再度入札を実施する。

イ 落札決定にあたっては、入札書に記載された当該金額の10% (軽減税率対象品目については8%) に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100 (軽減税率対象品目については108分の100) に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 違約金

- ア 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5以上を違約金として徴収する。
- イ 契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

- ア 入札参加資格の無い者又は参加制限されている者が行った入札
- イ 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札
- ウ 入札執行時刻に遅延した入札
- エ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 契約書等作成の要否

- ア 契約金額が100万円以上は請書、250万円を超える場合は契約書を作成する。
- イ 適用する契約条項
「役務請負契約条項」
「談合等の不正行為に関する特約条項及び暴力団排除に関する特約条項」

(6) その他

- ア 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、九州補給処ホームページ「入札等参加者心得」第9章を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と記載すること。
- イ 入札関係委任を受けた者は、入札前にあらかじめ委任状を提出すること。
- ウ 郵便による入札の場合は、入札期日の前日令和8年7月6日(月)17時00分までに必着するように送付すること。その際、送付する封筒の表に
「入札件名、〇月〇日〇〇〇〇の入札書在中」と明記するとともに、事前に調達会計部契約課担当まで電話連絡すること。
- エ その他入札及び契約心得を厳守すること。
掲示場所：陸上自衛隊九州補給処調達会計部契約課事務室及び陸上自衛隊九州補給処ホームページ
- オ 「資格審査結果通知書」の写しを入札開始前までに提出すること。
- カ 第7項第1号カの「資本関係又は人的関係のある者」については、入札等参加者心得を参照
- キ 入札室へのパソコン・タブレット・スマートフォン(画面サイズ7.0インチ以上)の持込は禁止
- ク 最低価格の入札金額が契約担当官等が定める調査基準額に該当する場合は、入札価格の内訳書等といった積算資料等を提出していただくよう依頼する可能性があります。
- ケ 積算資料等の提出に応じていただけない場合又は不十分な場合は、その旨説明を求める可能性があります。
- コ 積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は、「契約の内容に適合した履行がされないおそれがある」ものとして落札者としなない可能性があります。

(7) 公告掲示場所

- ア 目達原駐屯地調達会計部
- イ 陸上自衛隊九州補給処ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdf/wae/info/nyusatu/dep/index.htm>

(8) 問い合わせ先

- ア 住所等
〒842-0032
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7-1
TEL 0952-52-2161
FAX 0952-52-3748
mail: fin-wadep@inet.gsdf.mod.go.jp
- イ 入札に関すること
九州補給処調達会計部契約課 第2契約班 担当 宮崎 (内線2318)

表紙共 6 枚

屋外貯蔵 1 号タンク開放点検復旧 役務

件 名	屋外貯蔵 1 号タンク開放点検復旧 役務			図面番号	1 / 6
図 名	表紙			縮 尺	—
支処長	総務科長	補給科長	営繕班長	股 計	
					
随上員 衛隊	鳥櫃総務科支処	総務科	営繕班	作成年月日	R8. 4. 1

仕 様 書

- 1 件 名：屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務
- 2 場 所：佐賀県鳥栖市村田町1089-1 陸上自衛隊鳥栖分屯地
- 3 概 要：屋外貯蔵1号タンク（覆土式、軽油、1,400KL）開放点検の復旧整備
（1）屋外貯蔵1号タンク
（2）復旧塗装前清掃剥離（プラスチック）
（3）内面塗装（約9.1㎡）
（4）側マンホール・各バルブ復旧
- 4 一般事項：
（1）この仕様書は鳥栖分屯地における「屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務」について適用する。
（2）この役務は消防法第14条の3、その他関係法令に基づき実施する。
（3）この仕様書及び図面に記載が生じた場合は監督官と協議を行い指示に従うこと。
（4）ただし契約金額及び工期の変更については行わない。
（5）施工に先立ち請負業者は工程表と共に関係書類を監督官に提出し、承認を得ること。
（6）この役務で使用する材料は仮設材料及び指定材料以外は全て新品とし、監督官の検査を受けて合格したものを使用する。
（7）この役務において現場代理人を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い防災に努める。
（8）役務場所及び指定された場所以外への無断立入は厳禁とする。
（9）役務写真の指示と工程（着手前・完了）及び隠蔽となる箇所、使用材料等と監督官の指示とを撮影し1部提出する。
（10）この役務による発生材の処理については監督官の許可なく漏えいしてはならない。
（11）金属屑の発生材は発生材調査とともに監督官の指示する場所へ集積して引き渡す。
（12）金属屑以外については廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき適正に処理しマニフェスト（E票の写し）を提出する。
（13）この役務の欠陥による不具合及び水等が全て請負業者の負担とする。
（14）この役務に必要とする電気及び水等は全て請負業者が準備すること。尚、部隊の電気・水を使用する場合は使用料金を徴収する。

（14）この役務完了の際には役務場所の後片付け及び清掃を実施する。

5 特記事項：

- （1）復旧整備作業については残留（滞留）ガス・酸素等を検知器にて測定し安全に留意し作業に入ること。
イ 可燃性ガス・可燃性蒸気の滞留することが予想されるため、上部及び下部マンホールを開放し作業場所は常に強制換気を行い、可燃性ガス・可燃性蒸気の滞留することの無いよう細心の注意を払うこと。
ウ 作業場所には消火器を常備すること。また、照明設備や使用工具についても防爆性能を有するものを使用すること。
（2）復旧塗装前清掃剥離（プラスチック）について（図面6/6参照）
ア 開放点検「屋外貯蔵1号タンク開放点検役務」にて点検のため剥離されている内面塗装部の溶接線全線（底板及び側板1段目）について実施する。
イ 剥離完了後は残砂を回収し清掃を行うこと。この際剥離に使用した残砂、清掃に使用したウエス等は産業廃棄物として適正に管理・処分する。
ウ 剥離作業をする際、アトモスバルブに埃等が入り込まないように養生を実施する。

（3）内面塗装について（図面6/6参照）

- ア 開放点検「屋外貯蔵1号タンク開放点検役務」の際、磁粉探傷検査試験等のため剥離して内面塗装されている全溶接線の箇所（約91㎡）について実施する。
イ 塗装工程は下塗り（エポキシ樹脂錆止め塗料）、中塗り・上塗り（エポキシ樹脂塗料）で塗装（合計乾燥塗膜最小値200μ以上）を実施する。

（4）品質管理

- ア 素地調整の品質管理はスウェーデン規格に基づき実施する。
イ 塗装後に外観試験・ピンホール試験を実施すること。ピンホール試験についてはピンホールの有無を放電式ピンホールテスターを用いて塗装全面について確認すること。
ウ 膜厚試験は塗装の厚さを電磁膜厚計を用いて測定し、規定の厚さ以上であることを確認する。
エ 確認後、規定の品質が認められない箇所については監督官と協議の上、再度塗装を行う。
（5）付属品の復旧、交換、取付について（図面5/6参照）
ア パッキンは全て耐油性（ノンアスベス）とし、新品を使用する。また、復旧の際に一時的に取り外したものに付属品については錆止め塗装（1回塗り）を実施する。
イ 取り付けた付属品については下記のとおりとする。
ウ 交換する部品については下記のとおりとする。

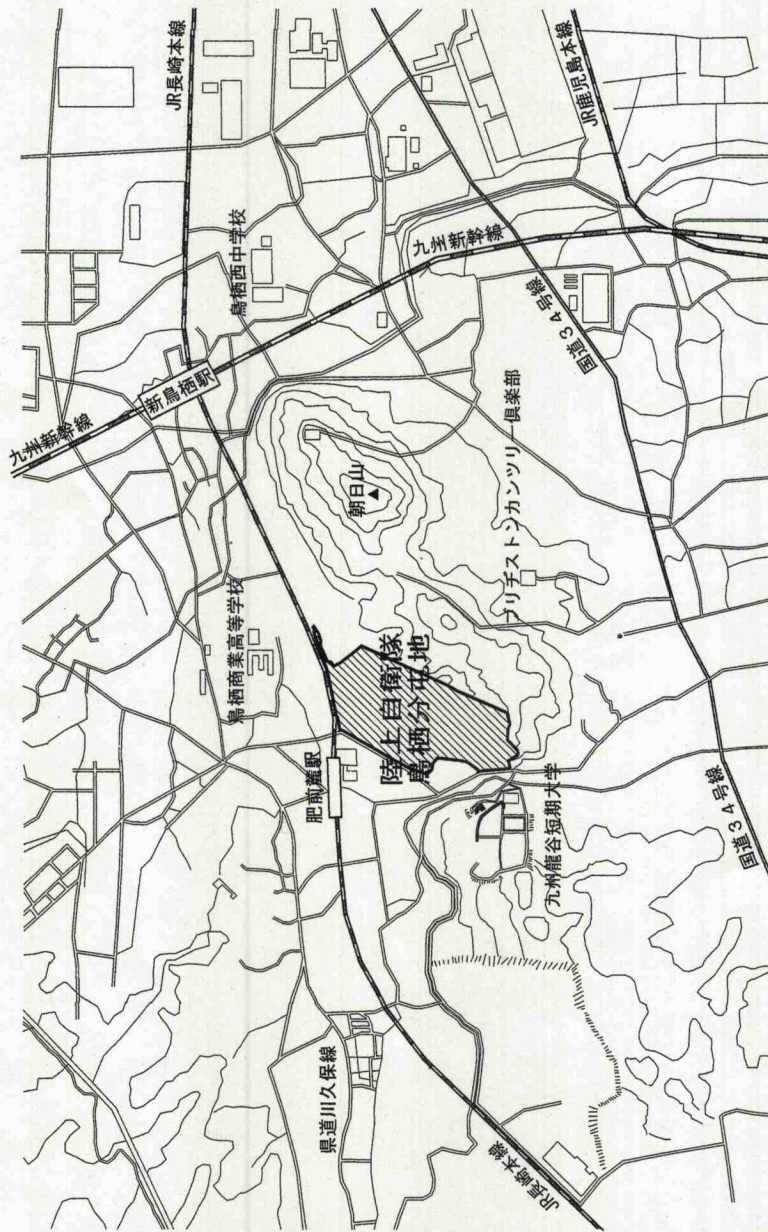
場 所	名 称	規 格	数 量
側マンホール （φ760）	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3×φ984/φ778 M20×60L I.V38×150 M20端子付	1枚 42組 2個
	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 200A JIS10K RF用 M20×75L I.V38×150 M20端子付	1枚 12組 2個
給油ノズル 仕切弁（200A）	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 125A JIS10K RF用 M16×35L I.V38×150 M16端子付	1枚 8組 2個
	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 25A JIS10K FF用 M16×55L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 1個
送油ノズル 仕切弁（125A）	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 100A JIS10K FF用 M16×120L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 2個
	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 25A JIS10K RF用 M16×55L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 1個
圧力逃しノズル 仕切弁（25A）	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 100A JIS10K FF用 M16×120L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 2個
	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 25A JIS10K RF用 M16×55L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 1個
ドレンノズル 仕切弁（100A）	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 100A JIS10K FF用 M16×120L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 2個
	パッキン耐油性（ノンアスベス） 六角ボルト、ナット（SUS） アースボンド	t3 25A JIS10K RF用 M16×55L I.V38×150 M16端子付	2枚 8組 1個

（6）清掃・後片付けについて

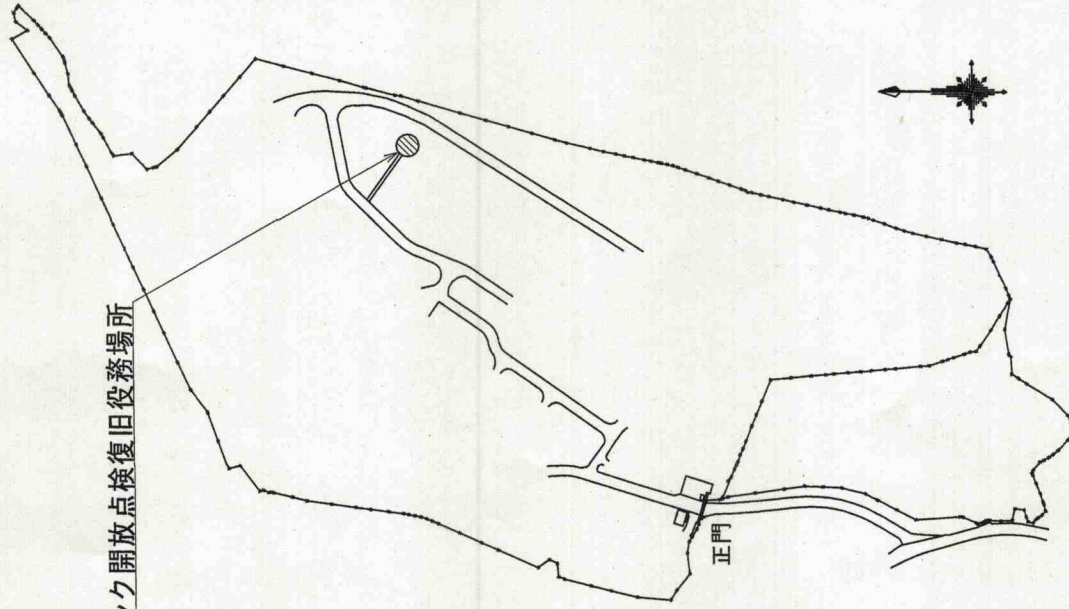
- 全体の作業完了後に水洗い等でタンク内部を清掃して燃料受入できる状態にする。
（7）復旧役務の実施時期について
開放点検役務（工期：6～9月）が滞りなく終了した後に本復旧役務を速やかに実施する。尚、開放点検役務の結果（8月中旬頃予定）でタンクの補修が発生した場合、タンクの補修役務（別途）が発生する為、タンク補修完了後に本復旧役務実施となる。

件 名	屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務	図面番号	2/6
図 名	仕様書・特記仕様書	縮 尺	—
陸上自衛隊 鳥栖燃料支処 総務科 営繕班			
作成年月日			R8.4.1

屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務場所

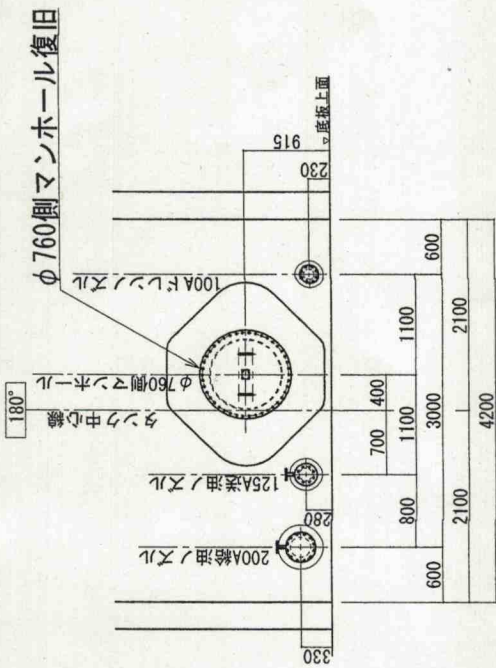


鳥栖分屯地案内図 1/X

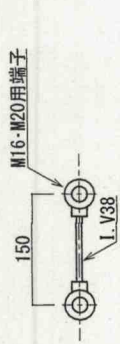


鳥栖分屯地配置図 1/5000

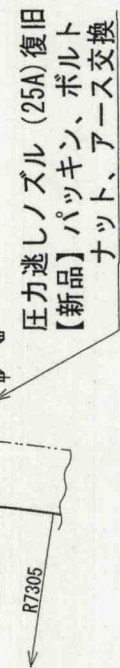
件名	屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務	図面番号	3/6
図名	案内・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊 鳥栖燃料支処 総務科 営繕班		作成年月日	R8.4.1



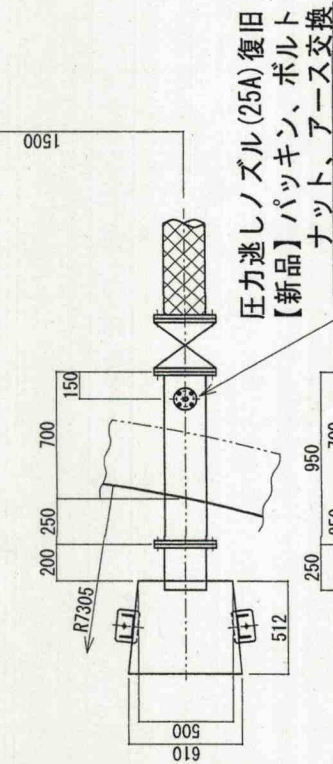
φ760側マンホール詳細図 S=1:40



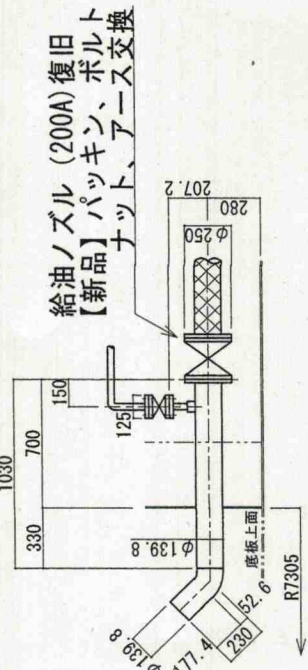
アースボンド箱 $S=1:10$



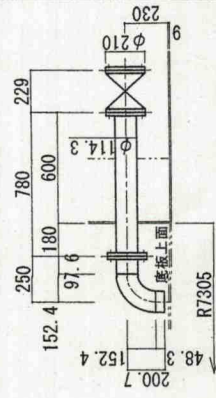
圧力逃しノズル (25A) 復旧
【新品】 パッキン、ボルト
ナット、アース交換



圧力逃しノズル(25A)復旧
【新品】パッキン、ボルト
ナット、アース交換

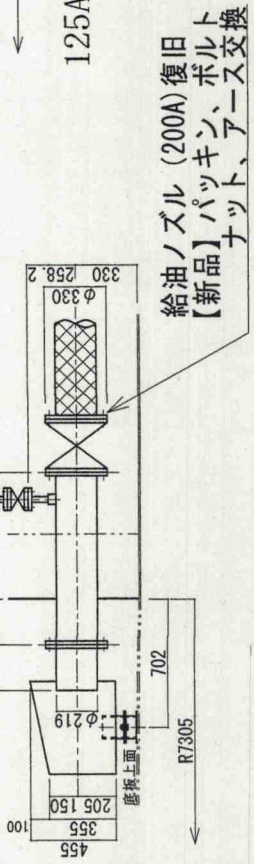


給油ノズル (200A) 復旧
【新品】 パッキン、ボルト
ナット、アース交換



125A送油ノズル詳細図 S=1:40

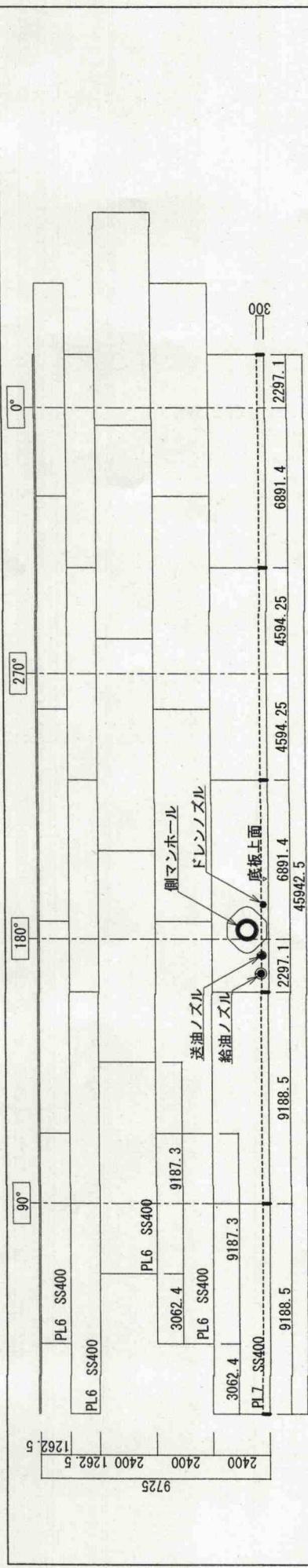
100Aドレンノズル詳細図 S=1:40



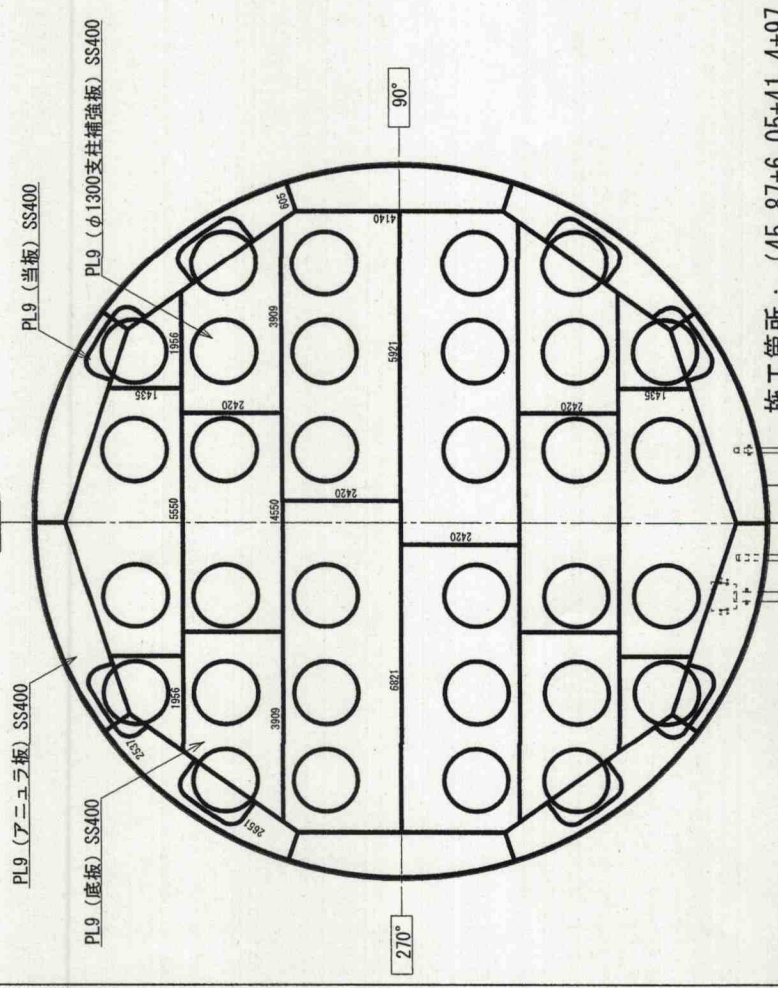
給油ノズル (200A) 復旧
【新品】 パツキン、ボルト
ナット、アース交換

200A給油ノズル詳細図 S=1:40

件名	屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務	図面番号	5/6
図名	図示	縮尺	図示
陸上自衛隊 鳥栖燃料支処 総務科 営繕班		作成年月日	R8.4.1

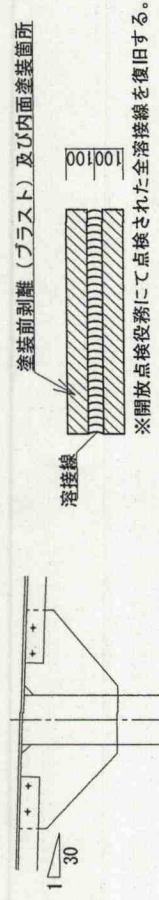


側板配列図 S=1:250

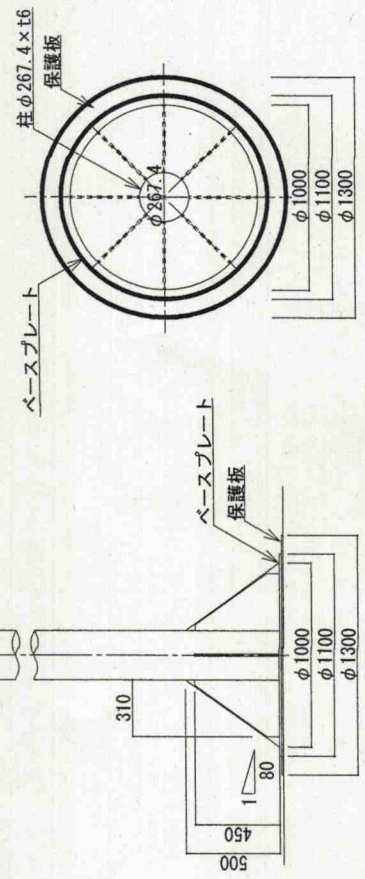


施工箇所: $(1.5+1.47+2.48) \times 0.2 = 1.09\text{m}^2$

- ・側板相互溶接線 (約1.5m)
- ・側板×ノズル (給油管、送油管、ドレン管) の溶接線全線 (約1.47m)
- ・側板×側マンホールの溶接線全線 (約2.48m)



剥離・内面塗装標準図 S=1:1



支柱詳細図 S=1:40

施工箇所: $(110.52+130.62) \times 0.2 = 48.228\text{m}^2$

- ・底板×ベースプレート溶接線 (約110.52m)
- ・底板×保護板溶接線 (約130.62m)

施工箇所: $(45.87+6.05+41.4+97.41+20.75) \times 0.2 = 42.296\text{m}^2$

- ・側板×アニュラ板溶接線 (約45.87m)
- ・アニュラ板相互溶接線 (約6.05m)
- ・底板×アニュラ板溶接線 (約41.4m)
- ・底板相互溶接線 (約97.41m)
- ・アニュラ板×当板溶接線 (約20.75m)

タンク底板詳細図 S=1:150

件名	屋外貯蔵1号タンク開放点検復旧役務	図面番号	6/6
図名	塗装前剥離 (プラスチック) ・内面塗装図	縮尺	図示
陸上自衛隊 鳥栖燃料支処 総務科 営繕班	作成年月日	R8.4.1	